



平成 19 年 8 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 7 月 17 日

上場会社名 株式会社インデックス・ホールディングス
(URL <http://www.index-hd.com>)

(JASDAQ・コード番号：4835)

TEL：(03) 5779 - 5080

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 椿 進
責任者役職・氏名 取締役管理本部長 堀 篤

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 法人税等の計上基準につきましては、一部簡便的な方法により算出しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容) ・投資有価証券等の評価について

投資有価証券の評価について、従来は、四半期末における時価又は実質価額が取得原価と比較して 50%以上下落した場合に減損処理の検討を行うこととしておりましたが、会計の保守性を重視し、四半期末における時価又は実質価額が取得原価と比較して 30%以上下落した場合に減損処理の検討を行うことといたしました。

この結果、従来の方法による場合と比較して、税金等調整前四半期純損失が 1,359 百万円増加しております。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結子会社 (新規) 22 社 (除外) 6 社

持分法適用関連会社 (新規) 4 社 (除外) 1 社

2. 平成 19 年 8 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 5 月 31 日）

(注) 本四半期財務・業績の概況（連結）の数値は、未監査です。

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 8 月期第 3 四半期	100,544	(26.7)	1,272	(△72.8)	4,802	(8.9)
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	79,335	(50.5)	4,674	(△14.4)	4,410	(△21.5)
(参考) 平成 18 年 8 月期	111,685		6,173		6,651	

	四半期（当期）純利益		1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成 19 年 8 月期第 3 四半期	△5,882	(-)	△2,765	62	-	-
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	2,872	(△43.8)	1,397	66	1,345	35
(参考) 平成 18 年 8 月期	3,070		1,481	49	1,422	92

(注) 1. 売上高（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計値であります。

2. 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を表しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

上記経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等につきましては、添付資料の 3 頁をご参照ください。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
平成 19 年 8 月期第 3 四半期	182,311	87,326	87,326	87,326	38.6	33,086	45	
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	159,033	93,417	93,417	93,417	51.6	43,976	44	
(参考) 平成 18 年 8 月期	161,737	86,531	86,531	86,531	47.0	35,788	84	

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

上記財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等につきましては、添付資料の4頁をご参照ください。

3. 平成19年8月期の連結業績予想（平成18年9月1日～平成19年8月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	135,000～140,000	7,000～9,000	△8,000～△4,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）△3,760円12銭～△2,115円07銭

(注) 1株当たり予想当期純利益につきましては、当第3四半期末現在の発行済株式総数2,127,592株で算出しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

上記業績予想に関する定性的情報等につきましては、添付資料の4頁をご参照ください。

1. 定性的情報

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

(1) 当第3四半期連結会計期間の概況

当第3四半期連結会計期間における当社グループ事業につきましては、本年度より導入いたしましたユニット制に基づき、各社独自の事業成長およびユニットグループ内でのシナジーの追求に注力いたしました。

このような取り組みの中、本年2月にはグループ数社が連携して共同企画開発した携帯音声端末を発売、市場で高い評価を得ることができました。今後も、このようなグループ力を活かした事業を、着実に積み上げられるよう全社一丸となって推進してまいります。

また、個々の事業につきましては、株式会社インデックスがモバイルFeliCaを活用した独自ソリューションを展開、交通機関向けポイントプログラムサービスや集合住宅用セキュリティシステムなど、ユニークなサービスを提供し、引き続き業績に貢献いたしました。また、主要な提携先である放送局との共同事業を数多く展開、テレビ番組と連動した視聴者参加サービスを実施し、そのコンテンツをグループ会社間で横断的に活用するなど、新たな取り組みもスタートしております。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結会計期間の連結売上高は前年同期比26.7%増の100,544百万円となりました。一方、グループ会社各部門における効率化の徹底により販売費及び一般管理費の抑制に着手いたしましたが、新規事業推進のためのコストが予想を上回ったこと、及び一部海外地域における不振の影響も受け、営業利益は前年同期比72.8%減の1,272百万円となりました。経常利益につきましては、投資有価証券の売却益が利益に大きく寄与し、前年同期比8.9%増の4,802百万円となりました。

(2) 業績の概況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① モバイル&ソリューション事業

携帯電話向け事業につきましては、FeliCaを活用した各種ソリューションの受託開発が好調に推移いたしました。また、既存の有料課金コンテンツについても、引き続き堅調に推移し利益貢献いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間における売上高は40,154百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

② エンタテインメント事業

日活株式会社、株式会社マッドハウスにおいて、引き続き受託制作が堅調を維持し、業績に貢献いたしました。また、平成18年11月より連結子会社となりました株式会社アトラスの家庭用ゲーム関連事業も好調に推移しております。この結果、当第3四半期連結会計期間における売上高は45,988百万円（前年同期比59.0%増）となりました。

③ コマース&出版事業

コマース事業におきましては、株式会社インデックス・コミュニケーションズが展開する雑誌、ムックに掲載される商品がワンストップで購入できる総合ショッピングモールサイトを新たに立ち上げました。これらの取り組みの結果、当第3四半期連結会計期間における売上高は15,689百万円（前年同期比14.3%増）となりました。

また、所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

国内におきましては、モバイル及びその周辺におけるソリューション事業が急拡大いたしました。また、エンタテインメント領域での新規連結子会社の業績の貢献もあり、これらの結果、売上高は82,054百万円（前年同期比38.3%増）となりました。

② 北米

米国におきましては、エンタテインメント関連の子会社の業績が好調である一方で、モブリス社が当第3四半期連結会計期間において連結子会社ではなくなったことにより、売上高が780百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

③ 欧州

欧州におきましては、利益貢献を重視して一部の不採算事業の整理、マーケティングの抑制を行ったことから、売上高としては伸び悩む結果となりました。これらの結果、売上高は15,909百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

④ アジア

アジアにおきましては、東南アジア圏での事業の成長がありながらも、中国における主要携帯キャリアの政策転換による影響により、引き続き売上、利益ともに伸び悩む結果となりました。これらの結果、日本を除くアジア地域での売上高は1,993百万円（前年同期比39.9%減）となりました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比し20,573百万円増加し、182,311百万円となりました。主な要因といたしましては、流動資産においては「現金及び預金」の増加（30,130百万円 前連結会計年度末比 6,857百万円増）及び「未収入金」の増加（4,201百万円 前連結会計年度末比 2,249百万円増）が挙げられます。また、固定資産においては、「敷金保証金」の増加（4,687百万円 前連結会計年度末比 3,386百万円増）が挙げられますが、これらはいずれも連結子会社の増加によるものであります。

なお、純資産につきましては、前連結会計年度末に比し794百万円増加し、87,326百万円となりました。これは、四半期純損失の計上（△5,882百万円）により「利益剰余金」が減少（△8,515百万円 前連結会計年度末比 6,800百万円減）したものの、「為替換算調整勘定」の増加（5,151百万円 前連結会計年度末比 2,781百万円増）及び連結子会社の増加に伴う「少数株主持分」の増加（16,760百万円 前連結会計年度末比 6,287百万円増）によるものであります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期の業績は、平成19年4月27日付「平成19年8月期 中間決算短信（連結）」「平成19年8月期 個別中間財務諸表の概要」における公表値に対し、概ね計画どおりに推移しており、通期の業績予想の修正はありません。

2. 連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第3四半期 連結会計期間末 (平成18年5月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成19年5月31日)		前第3四半期 増減比較		(ご参考) 前連結会計年度末 (平成18年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額		
(資産の部)						%			
I 流動資産									
1. 現金及び預金	22,301	30,130	7,828				23,273		
2. 受取手形及び売掛金	24,243	27,156	2,912				27,279		
3. 有価証券	169	3,090	2,921				1,061		
4. たな卸資産	9,759	17,503	7,743				8,762		
5. 繰延税金資産	1,059	759	△300				1,286		
6. その他	9,486	9,557	70				9,535		
7. 返品債権特別勘定	△35	△45	△9				△38		
貸倒引当金	△67	△633	△565				△246		
流動資産合計	66,916	87,518	20,601	30.8			70,913		
II 固定資産									
1. 有形固定資産									
(1)建物及び構築物	1,555	3,303	1,747				1,662		
(2)機械装置及び運搬具	254	221	△33				262		
(3)土地	701	796	94				679		
(4)その他	2,331	2,777	445				2,019		
有形固定資産合計	4,843	7,098	2,255	46.6			4,624		
2. 無形固定資産									
(1)のれん	—	26,585	26,585				—		
(2)営業権	283	453	169				253		
(3)ソフトウェア	1,680	1,833	153				1,365		
(4)ソフトウェア仮勘定	93	131	37				424		
(5)連結調整勘定	30,097	—	△30,097				25,259		
(6)その他	1,478	1,099	△379				1,646		
無形固定資産合計	33,634	30,104	△3,530	△10.5			28,949		
3. 投資その他の資産									
(1)投資有価証券	51,137	46,627	△4,510				54,575		
(2)長期貸付金	206	1,204	997				290		
(3)繰延税金資産	301	461	160				302		
(4)その他	2,045	11,198	9,153				2,168		
貸倒引当金	△61	△1,902	△1,840				△86		
投資その他の資産合計	53,630	57,590	3,960	7.4			57,250		
固定資産合計	92,108	94,793	2,685	2.9			90,824		
III 繰延資産									
1. 社債発行費	8	—	△8				—		
繰延資産合計	8	—	△8	—			—		
資産合計	159,033	182,311	23,278	14.6			161,737		

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間末 (平成18年5月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成19年5月31日)	前第3四半期 増減比較		(ご参考) 前連結会計年度末 (平成18年8月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					%	
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金		14,759	16,020	1,261		14,664
2. 短期借入金		23,089	53,624	30,534		30,427
3. 未払法人税等		2,768	1,471	△1,297		9,055
4. 繰延税金負債		67	505	438		65
5. 賞与引当金		253	653	399		258
6. 返品調整引当金		70	205	135		88
7. その他		11,095	11,927	832		13,881
流動負債合計		52,105	84,409	32,304	62.0	68,441
II 固定負債						
1. 社債		1,349	1,515	165		1,522
2. 長期借入金		1,753	4,222	2,468		1,047
3. 繰延税金負債		6,344	1,718	△4,625		1,472
4. 退職給付引当金		518	592	74		552
5. 役員退職慰労引当金		73	142	68		24
6. その他		3,470	2,384	△1,085		2,143
固定負債合計		13,510	10,576	△2,934	△21.7	6,764
負債合計		65,615	94,985	29,369	44.8	75,205
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金		36,027	36,071	44	0.1	36,027
2. 資本剰余金		36,373	36,418	44	0.1	36,374
3. 利益剰余金		△1,574	△8,515	△6,940	—	△1,714
4. 自己株式		△110	△110	—	—	△110
株主資本合計		70,715	63,863	△6,852	△9.7	70,575
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金		9,466	1,380	△8,086	△85.4	3,113
2. 為替換算調整勘定		1,835	5,151	3,315	180.7	2,369
評価・換算差額等合計		11,301	6,531	△4,770	△42.2	5,482
III 新株予約権		0	171	170	—	—
IV 少数株主持分		11,399	16,760	5,360	47.0	10,473
純資産合計		93,417	87,326	△6,091	△6.5	86,531
負債、純資産合計		159,033	182,311	23,278	14.6	161,737

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別 前第3四半期 連結会計期間 (自平成17年9月1日 至平成18年5月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (自平成18年9月1日 至平成19年5月31日)	前第3四半期 増減比較		(ご参考) 前連結会計年度 (自平成17年9月1日 至平成18年8月31日)
			金 額	増減率	金 額
I 売上高	79,335	100,544	21,208	26.7	111,685
II 売上原価	51,213	71,886	20,673	40.4	73,669
売上総利益	28,122	28,657	535	1.9	38,015
III 販売費及び一般管理費	23,448	27,385	3,937	16.8	31,841
営業利益	4,674	1,272	△3,401	△72.8	6,173
IV 営業外収益	437	4,714	4,276	978.0	1,377
V 営業外費用	701	1,183	482	68.8	899
経常利益	4,410	4,802	392	8.9	6,651
VI 特別利益	9,774	1,001	△8,773	△89.8	23,326
VII 特別損失	7,526	8,421	895	11.9	17,990
税金等調整前四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)	6,658	△2,617	△9,275	—	11,987
法人税、住民税及び事業税	4,247	1,365	△2,882	△67.9	10,513
法人税等調整額	△1,190	1,911	3,101	—	△2,072
少数株主利益又は少数株主損失(△)	728	△11	△740	—	474
四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)	2,872	△5,882	△8,754	—	3,070

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間（自平成17年9月1日 至平成18年5月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年8月31日 残高	24,901	25,248	△4,007	△109	46,033
当第3四半期変動額					
新株の発行	11,125	11,125			22,250
剰余金の配当			△586		△586
四半期純利益			2,872		2,872
連結子会社の増加			△109		△109
持分法適用関連会社 の増加			△6		△6
持分法適用関連会社 の減少			261		261
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目 の当第3四半期連結 会計期間中の変動額					
当第3四半期変動額 合計	11,125	11,125	2,432	△1	24,681
平成18年5月31日 残高	36,027	36,373	△1,574	△110	70,715

前第3四半期連結会計期間（自平成17年9月1日 至平成18年5月31日）

（単位：百万円）

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	評価・換算差額 等合計			
平成17年8月31日 残高	11,369	169	11,539	—	8,399	65,972
当第3四半期変動額						
新株の発行						22,250
剰余金の配当						△586
四半期純利益						2,872
連結子会社の増加						△109
持分法適用関連会社 の増加						△6
持分法適用関連会社 の減少						261
自己株式の取得						△1
株主資本以外の項目 の当第3四半期連結 会計期間中の変動額	△1,903	1,665	△237	0	3,000	2,763
当第3四半期変動額 合計	△1,903	1,665	△237	0	3,000	27,445
平成18年5月31日 残高	9,466	1,835	11,301	0	11,399	93,417

当第3四半期連結会計期間（自平成18年9月1日至平成19年5月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年8月31日 残高	36,027	36,374	△1,714	△110	70,575
当第3四半期中の変 動額					
新株の発行	43	43			87
剰余金の配当			△637		△637
四半期純損失			△5,882		△5,882
新規連結に伴う増加			17		17
新規連結に伴う減少			△100		△100
連結除外に伴う増加			9		9
子会社合併に伴う減 少			△78		△78
持分法適用会社増加 に伴う減少			△128		△128
株主資本以外の項目 の当第3四半期連結 会計期間中の変動額					
当第3四半期中の変 動額合計	43	43	△6,800	—	△6,712
平成19年5月31日 残高	36,071	36,418	△8,515	△110	63,863

当第3四半期連結会計期間（自平成18年9月1日至平成19年5月31日）

（単位：百万円）

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	評価・換算差額 等合計			
平成18年8月31日 残高	3,113	2,369	5,482	—	10,473	86,531
当第3四半期中の変 動額						
新株の発行						87
剰余金の配当						△637
四半期純損失						△5,882
新規連結に伴う増加						17
新規連結に伴う減少						△100
連結除外に伴う増加						9
子会社合併に伴う減 少						△78
持分法適用会社増加 に伴う減少						△128
株主資本以外の項目 の当第3四半期連結 会計期間中の変動額	△1,732	2,781	1,048	171	6,287	7,507
当第3四半期中の変 動額合計	△1,732	2,781	1,048	171	6,287	794
平成19年5月31日 残高	1,380	5,151	6,531	171	16,760	87,326

(ご参考) 前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 17 年 8 月 31 日 残高	24,901	25,248	△4,007	△109	46,033
連結会計年度中の 変動額					
新株の発行	11,125	11,125			22,251
剰余金の配当			△586		△586
当期純利益			3,070		3,070
新規連結に伴う増加			156		156
新規連結に伴う減少			△260		△260
持分法適用会社増加 に伴う減少			△6		△6
持分法適用会社減少 に伴う減少			△82		△82
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額 (純額)					
連結会計年度中の 変動額合計	11,125	11,125	2,292	△1	24,542
平成 18 年 8 月 31 日 残高	36,027	36,374	△1,714	△110	70,575

(ご参考) 前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)

(単位: 百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成 17 年 8 月 31 日 残高	11,369	169	11,539	8,399	65,972
連結会計年度中の 変動額					
新株の発行					22,251
剰余金の配当					△586
当期純利益					3,070
新規連結に伴う増加					156
新規連結に伴う減少					△260
持分法適用会社増加 に伴う減少					△6
持分法適用会社減少 に伴う減少					△82
自己株式の取得					△1
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額 (純額)	△8,256	2,199	△6,056	2,073	△3,982
連結会計年度中の 変動額合計	△8,256	2,199	△6,056	2,073	20,559
平成 18 年 8 月 31 日 残高	3,113	2,369	5,482	10,473	86,531

3. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自平成17年9月1日 至平成18年5月31日）（単位：百万円）

	コンテンツ事業	ソリューション事業	コマース事業	出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	45,295	20,702	10,792	2,544	79,335	—	79,335
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	96	313	39	1	451	(451)	—
計	45,391	21,016	10,832	2,546	79,787	(451)	79,335

当第3四半期連結会計期間（自平成18年9月1日 至平成19年5月31日）（単位：百万円）

	モバイル&ソリューション事業	エンタテインメント事業	コマース&出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	39,019	45,969	15,556	100,544	—	100,544
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,135	19	133	1,287	(1,287)	—
計	40,154	45,988	15,689	101,832	(1,287)	100,544

(ご参考) 前連結会計年度（自平成17年9月1日 至平成18年8月31日）

（単位：百万円）

	コンテンツ事業	ソリューション事業	コマース事業	出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	63,192	29,413	15,548	3,531	111,685	—	111,685
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	121	564	134	24	845	(845)	—
計	63,313	29,977	15,682	3,556	112,530	(845)	111,685

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分に基づき、市場及び事業形態を考慮して決定しております。

2. 前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度において採用されている、各区分に属する主な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	事業内容
コンテンツ事業	モバイル及びブロードバンド向けネットワークコンテンツの企画・制作・配信等
ソリューション事業	システム等受託開発及びブロードバンドに関連したシステムサービスの提供
コマース事業	モバイル及びWeb等を使った物販
出版事業	雑誌等の企画・製作・出版

3. 事業区分の方法の変更

従来、事業の種類別セグメント情報における事業区分については、「コンテンツ事業」、「ソリューション事業」、「コマース事業」及び「出版事業」の4つの事業区分としておりましたが、当第3四半期連結会計期間より、「モバイル&ソリューション事業」、「エンタテインメント事業」、「コマース&出版事業」の3つの事業区分に変更いたしました。なお、各区分に属する主な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	事業内容
モバイル&ソリューション事業	インターネットへ接続可能な携帯電話（携帯 IP 接続端末）などへのコンテンツの企画・開発・配信及び顧客企業向けのシステム受託開発、端末製造などのソリューション提供
エンタテインメント事業	アニメ、ゲーム、映画等のコンテンツの著作権の取得並びに企画、制作及び流通
コマース&出版事業	書籍、雑誌等の編集、出版及び同媒体と連動した通販事業（モバイル、ネットTV等マルチプラットフォーム展開）、バーチャル/リアルの店舗運営

平成 18 年 6 月 1 日以降、当社グループは当社を持株会社とする新体制となり、経営資源の効率的配分及びグループシナジーの追求を目的として、新たなグループ管理体制の下、グループ全体としての企業価値の最大化を目差してまいります。

なお、前第 3 四半期連結会計期間及び前連結会計年度の事業の種類別セグメント情報を変更後の事業区分によって作成した場合、以下のようになります。

前第 3 四半期連結会計期間（自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 5 月 31 日）（単位：百万円）

	モバイル&ソリューション事業	エンタテインメント事業	コマース&出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	36,776	28,860	13,698	79,335	—	79,335
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,414	68	32	1,515	(1,515)	—
計	38,191	28,929	13,730	80,851	(1,515)	79,335

（ご参考）前連結会計年度（自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日）（単位：百万円）

	モバイル&ソリューション事業	エンタテインメント事業	コマース&出版事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	51,320	40,935	19,429	111,685	—	111,685
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,827	147	67	2,041	(2,041)	—
計	53,147	41,083	19,496	113,726	(2,041)	111,685

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自平成17年9月1日至平成18年5月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	59,320	815	15,851	3,318	28	79,335	—	79,335
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	—	16	—	—	19	(19)	—
計	59,323	815	15,868	3,318	28	79,354	(19)	79,335

当第3四半期連結会計期間（自平成18年9月1日至平成19年5月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	81,743	776	15,901	1,992	129	100,544	—	100,544
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	310	3	8	0	—	322	(322)	—
計	82,054	780	15,909	1,993	129	100,867	(322)	100,544

（ご参考）前連結会計年度（自平成17年9月1日至平成18年8月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	85,408	1,011	20,802	4,425	35	111,685	—	111,685
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	—	12	—	—	14	(14)	—
計	85,411	1,011	20,814	4,425	35	111,699	(14)	111,685

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によって区分しております。

2. 日本以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

北米 ……アメリカ他

欧州 ……フランス、イギリス、ドイツ、スペイン、イタリア他

アジア ……タイ、インドネシア、中国、韓国他

その他 ……モロッコ、オーストラリア他

(3) 海外売上高

前第3四半期連結会計期間（自平成17年9月1日至平成18年5月31日）（単位：百万円）

	欧 州	その他	計
I 海外売上高	15,911	7,961	23,873
II 連結売上高			79,335
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	20.1	10.0	30.1

当第3四半期連結会計期間（自平成18年9月1日至平成19年5月31日）（単位：百万円）

	欧 州	その他	計
I 海外売上高	15,975	4,119	20,095
II 連結売上高			100,544
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	15.9	4.1	20.0

（ご参考）前連結会計年度（自平成17年9月1日至平成18年8月31日）（単位：百万円）

	欧 州	その他	計
I 海外売上高	20,851	10,387	31,239
II 連結売上高			111,685
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	18.7	9.3	28.0

（注）1. 国又は地域は、地理的近接度によって区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

欧州 ……フランス、ドイツ、イギリス、スペイン、ルクセンブルグ、イタリア、フィンランド、デンマーク、スウェーデン、ポルトガル他

その他 …アメリカ、モロッコ、タイ、インドネシア、韓国、中国、台湾、シンガポール、オーストラリア他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

平成 19 年 8 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（個別）

平成 19 年 7 月 17 日

上場会社名 株式会社インデックス・ホールディングス (JASDAQ・コード番号：4835)
 (URL <http://www.index-hd.com>) TEL：(03) 5779 - 5080
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 椿 進
 責任者役職・氏名 取締役管理本部長 堀 篤

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準につきましては、一部簡便的な方法により算出しております。
 ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) ・受取配当金の計上区分

当社は子会社からの受取配当金については、従来営業外収益として計上しておりましたが、平成 18 年 6 月 1 日より持株会社へ移行したことに伴い、当該配当収益が主たる事業活動に基づき発生することに鑑み、当第 3 四半期会計期間より営業収益に含めて計上する方法に変更いたしました。

この結果、従来の方法に比べ、営業損失が 800 百万円減少しておりますが、経常利益及び税引前四半期純損失に与える影響はありません。

・投資有価証券等の評価について

投資有価証券の評価について、従来は、四半期末における時価又は実質価額が取得原価と比較して 50%以上下落した場合に減損処理の検討を行うこととしておりましたが、会計の保守性を重要視し、四半期末における時価又は実質価額が取得原価と比較して 30%以上下落した場合に減損処理の検討を行うことといたしました。

この結果、従来の方法による場合と比較して税引前四半期純損失が 3,041 百万円増加しております。

2. 平成 19 年 8 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 5 月 31 日）

(注) 本四半期財務・業績の概況（個別）の数値は、未監査です。

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高又は営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 8 月期第 3 四半期	886	(△89.7)	△933	(-)	2,683	(14.0)
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	8,581	(8.3)	2,371	(1.7)	2,353	(△5.3)
(参考) 平成 18 年 8 月期	8,881		2,189		2,982	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成 19 年 8 月期第 3 四半期	△9,795	(-)	△4,605	68	-	-
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	2,516	(△39.1)	1,224	21	1,180	56
(参考) 平成 18 年 8 月期	1,875		904	62	874	26

(注) 1. 売上高又は営業収益（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計値であります。

2. 売上高又は営業収益、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を表しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
平成 19 年 8 月期第 3 四半期	128,690	77,584	77,584	77,584	60.3	36,466	04	
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	123,097	96,601	96,601	96,601	78.5	45,475	24	
(参考) 平成 18 年 8 月期	122,059	89,574	89,574	89,574	73.4	42,148	53	

3. 平成19年8月期の個別業績予想（平成18年9月1日～平成19年8月31日）

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	2,200	3,000	△12,500～△9,500

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） △5,875円19銭～△4,465円14銭

（注）1株当たり予想当期純利益につきましては、当第3四半期末現在の発行済株式総数2,127,592株で算出しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 会計期間末 (平成18年5月31日)	当第3四半期 会計期間末 (平成19年5月31日)	前第3四半期 増減比較		(ご参考) 前事業年度末 (平成18年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
I 流動資産					
1. 現金及び預金	5,831	4,001	△1,829		5,476
2. 受取手形	3	—	△3		—
3. 売掛金	2,584	—	△2,584		315
4. たな卸資産	646	1	△645		1
5. 短期貸付金	1,882	11,573	9,691		3,448
6. 繰延税金資産	838	13	△825		583
7. その他	691	2,505	1,814		2,281
貸倒引当金	△12	△1,238	△1,226		—
流動資産合計	12,466	16,856	4,390	35.2	12,107
II 固定資産					
1. 有形固定資産	50	34	△15	△31.4	41
2. 無形固定資産					
(1) ソフトウェア	406	60	△345		50
(2) その他	5	25	20		1
無形固定資産合計	411	86	△325	△79.1	52
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	108,429	103,141	△5,287		108,466
(2) 長期貸付金	1,543	4,311	2,767		592
(3) 繰延税金資産	—	631	631		631
(4) その他	190	5,694	5,504		170
貸倒引当金	△1	△2,066	△2,064		△1
投資その他の資産合計	110,162	111,712	1,550	1.4	109,858
固定資産合計	110,624	111,833	1,209	1.1	109,952
III 繰延資産					
1. 社債発行費	6	—	△6		—
繰延資産合計	6	—	△6	—	—
資産合計	123,097	128,690	5,593	4.5	122,059

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 会計期間末 (平成18年5月31日)	当第3四半期 会計期間末 (平成19年5月31日)	前第3四半期 増減比較		(ご参考) 前事業年度末 (平成18年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)				%	
I 流動負債					
1. 買掛金	192	—	△192		10
2. 短期借入金	13,250	40,570	27,320		20,200
3. 1年内返済予定の長期 借入金	2,520	4,558	2,038		2,312
4. 未払金	760	1,550	789		230
5. 未払法人税等	2,029	82	△1,946		7,649
6. その他	33	28	△4		111
流動負債合計	18,786	46,790	28,003	149.1	30,514
II 固定負債					
1. 新株予約権付社債	1,255	1,263	8		1,265
2. 長期借入金	1,126	3,052	1,926		705
3. 繰延税金負債	5,232	—	△5,232		—
4. その他	96	—	△96		—
固定負債合計	7,709	4,315	△3,394	△44.0	1,970
負債合計	26,495	51,105	24,609	92.9	32,485
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	36,027	36,071	44	0.1	36,027
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	36,373	36,418	44		36,374
資本剰余金合計	36,373	36,418	44	0.1	36,374
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	2	2	—		2
(2) 繰越利益剰余金	14,798	3,723	△11,074		14,157
利益剰余金合計	14,800	3,725	△11,074	△74.8	14,159
4. 自己株式	△110	△110	—	—	△110
株主資本合計	87,090	76,104	△10,985	△12.6	86,449
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	9,511	1,480	△8,030		3,124
評価・換算差額等合計	9,511	1,480	△8,030	△84.4	3,124
純資産合計	96,601	77,584	△19,016	△19.7	89,574
負債・純資産合計	123,097	128,690	5,593	4.5	122,059

(2) 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第3半期 会計期間 (自平成17年9月1日 至平成18年5月31日)	当第3四半期 会計期間 (自平成18年9月1日 至平成19年5月31日)	前第3四半期 増減比較		(ご参考) 前事業年度 (自平成17年9月1日 至平成18年8月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高又は営業収益		8,581	886	△7,695	△89.7	8,881
II 売上原価		3,659	—	△3,659	—	3,669
	売上総利益	4,922	—	△4,922	—	5,212
III 販売費及び一般管理費		2,550	—	△2,550	—	3,023
IV 営業費用		—	1,820	1,820	—	—
	営業利益又は営業損失 (△)	2,371	△933	△3,305	—	2,189
V 営業外収益		235	3,922	3,687	—	1,120
VI 営業外費用		253	304	50	20.1	327
	経常利益	2,353	2,683	330	14.0	2,982
VII 特別利益		7,572	1	△7,570	△100.0	20,621
VIII 特別損失		5,526	10,776	5,249	95.0	16,028
	税引前四半期(当期) 純利益又は四半期純損 失(△)	4,399	△8,091	△12,490	—	7,575
	法人税、住民税及び 事業税	3,449	5	△3,443	△99.8	8,997
	法人税等調整額	△1,566	1,698	3,265	—	△3,297
	四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	2,516	△9,795	△12,311	—	1,875